

守口市コミュニティセンター指定管理者制度 総合評価（施設所管課による評価）

【評価対象施設】 中部エリアコミュニティセンター・八雲東コミュニティセンター・北部コミュニティセンター

【指定管理者名】 小学館集英社プロダクション・HCMグループ

【評価対象年度】 令和4年度

【施設所管課名】 コミュニティ推進課

施設のサービス水準の視点    コメント
<p>・施設利用率は、中部エリアコミュニティセンターでは、58.70%と前年比8.8%の増、八雲東コミュニティセンターでは、32.6%で前年比0.5%の増、北部コミュニティセンターでは、25.8%前年度比0.4%の減となっている。中部エリア、北部コミュニティセンターでは、新型コロナウイルス流行以前を上回る利用率となっている。</p> <p>・施設面に関しては、利用者アンケートにおいて施設や備品の老朽化についての不満が多くなっているが、スタッフの対応が親切である等意見をいただいております、人的な対応で補っている。</p> <p>・新型コロナウイルスが緩和傾向にあったことから、昨年度と比較し八雲東では、地域コミュニティ協議会と連携し事業を実施している。引き続き地域と連携しながら、利用者ニーズの把握に努め、多様な講座を開催していただきたい。</p>

収支状況    コメント
燃料価格の高騰により、光熱水費が予算額よりかなり高額になったものの、施設の利用増加による施設利用料等収入が増加し、黒字経営を行っていることは評価する。

市（施設所管課）による総合評価	総合評価
<p>・施設利用率は、北部コミュニティセンターでは目標の30%に満たなかったものの、中部エリアコミュニティセンターは58.70%と高い利用率になっており、エリア全体の平均で見ると30%を超えていることは評価できる。</p> <p>・利用者アンケート調査の結果を見るとBレベルであったこと。</p> <p>以上のことからこの評価とした。</p>	B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった